

穂の国とよはし芸術劇場PLAT アートマネジメント講座 2018

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT では、夏期に行う主催事業にて、現場での業務を体験する大学生インターンシップの受入を行うとともに、公共劇場の運営、劇場が地域で実施する公演・ワークショップなどについてのアートマネジメント講座を受講し、劇場・組織の運営や事業企画の立案などについて学ぶ機会を設けます。

なかでも公開講座は、講師としてプラット職員のほか、日本全国から講師をむかえ、開催しています。公開講座はインターン生だけでなく、興味をお持ちの一般の方にも受講していただけます。みなさまご参加をお待ちしております。

8月7日(火) 10:30-12:30

「インクルーシブシアターを目指して
～ビッグ・アイの取り組み」

講師:鈴木京子
(国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」プロデューサー)

8月10日(金) 10:00-12:30

「地域の"体温"をちょっぴり上げる
公立文化施設を目指して
～いわきアリオスの試行錯誤を例に」

講師:長野隆人
(いわき芸術文化交流館アリオス 広報グループ チーフ)

プロフィール

鈴木京子 (すずき きょうこ)

国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」プロデューサー(副館長)
1999年舞台・イベント制作会社「有限会社リアライズ」を設立。2001年より国際障害者交流センター「ビッグ・アイ」の事業企画に関わる。11年よりプロデューサー就任。障害のある人が舞台芸術に表現者や鑑賞者として参加できる舞台の企画、制作をおこなう。著書に「インクルーシブシアターを目指して/障害者差別解消法で劇場はどうかかわるか」(ビレッジプレス)。

長野隆人 (ながの たかひと)

いわき芸術文化交流館アリオス 広報グループチーフ
1976年、静岡県島田市生まれ。大学在学中からクラシック音楽の雑誌の編集に携わり、2003年に月刊「ぶらあぼ」副編集長、2005年からは「DANZA」創刊編集長を兼務した。いわきアリオスには開館1年前の2007年に着任。通常の広報業務のほか、市民との協働プロジェクトや学校、地元団体との連携を通して公立文化施設の価値を高める「施設広報」の確立に力を注いでいる。「文化からの復興 市民と震災といわきアリオスと」(水曜社)第一部を執筆。

8月10日(金) 13:30-16:00

「市民と創造する演劇について
『とよはしの街の物語』を事例に」

講師:大橋玲
(穂の国とよはし芸術劇場PLAT 事業制作部)

会場 = 穂の国とよはし芸術劇場 PLAT 研修室 (小)

参加料 = 無料

対象 = 高校生以上、劇場・舞台芸術に興味がある方

募集人数 = 各講座定員 15名程度 (先着順)

締切 = 定員になり次第締切。当日お席に余裕のある場合は、
当日参加可。

申込方法 = ①プラットチケットセンター窓口・電話

0532-39-3090 (休館日を除く 10:00-19:00)

②劇場 HP 専用申込フォーム

<http://toyohashi-at.jp>

<お問合せ>

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT <http://toyohashi-at.jp>

TEL=0532-39-8810 FAX=0532-55-8192

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町 123 番地

主催:公益財団法人豊橋文化振興財団

助成:文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会



文化庁